

令和2年度 九州看護福祉大学

---

授業評価アンケート結果 報告書



九州看護福祉大学  
自己点検・自己評価委員会

---

～目次～

1. 令和2年度授業評価アンケートの概要	1
2. 授業評価アンケート結果	3
3. 授業に関する自己点検・自己評価	7
4. 「個人報告書における改善計画」（個人報告書から一部を抜粋）	8
5. 謝辞	9

---

## 1. 令和2年度 授業評価アンケートの概要

### 1) 実施の目的と方法

令和2年度授業評価アンケートは、自己点検・自己評価委員会が作成し、授業に対する学生の評価、意見を聴取し、その結果を授業内容にフィードバックし、教育方法の改善を図ることを目的として実施された。評価対象科目は、卒業・研究論文、演習科目、実習科目、履修登録者数が10人未満の科目を除く令和2年度の開講科目とした。

アンケート調査は、表1の7つの分野について行われた。

表1. アンケート調査の7分野

内容
1. あなたの授業態度について
2. 授業内容について
3. 教員の教え方について
4. 教員の姿勢について
5. 総合評価について
6. 担当教員のオリジナル設問
7. 自由記入

アンケート調査は、学務情報処理システム・Campus Squareを用いて行われた。調査は、科目担当責任者が、学生の成績評価には影響しないことを説明したうえで、無記名で実施された。実施時期は、第1学期が令和2年7月29日（水）から8月12日（水）までの間、第2学期が令和3年1月4日（月）から1月20日（水）までの間であった。

調査票の概要は表2の通りである。

表 2. 調査票の概要

【A. 設問内容】
1. この授業の予習・復習の時間は、どれくらいですか。
2. この授業の内容をきちんとノートにとりましたか。
3. この授業に臨んだあなたの授業態度は、よかったと思いますか。
4. あなたの私語で、他の学生に迷惑をかけたと思いますか。
5. あなたの途中の入退出で、他の学生に迷惑をかけたか。
6. この授業に興味・関心がもてましたか。
7. この授業をよく理解できましたか。
8. この授業は、あなたにとって有益（効果的）でしたか。
9. この授業は、目標が明確で体系的に行われていましたか。
10. この授業に集中できる雰囲気が保たれていましたか。
11. 教員の声や言葉は、明確で聞き取りやすかったですか。
12. 教員の教材（教科書、視聴覚教材、配布プリント）の使い方は、適切でしたか。
13. 教員は、質疑応答の機会を適切に作っていましたか。
14. 教員は、授業時間をよく守っていましたか。
15. 教員は、この授業に熱意をもって臨んでいましたか。
16. 教員は、学生の理解度が高まるように工夫して授業を行いましたか。
17. 教員は、私語や途中の入退出に対して適切に対処しましたか。
18. 総合的に判断して、この授業に満足しましたか。
19. 担当教員のオリジナル設問 1
20. 担当教員のオリジナル設問 2
21. 自由記入欄
【B. 回答方法】
設問 1 : ①3 時間以上、②2.5 時間、③2 時間、④1 時間、⑤30 分未満、の 5 つの選択肢から一つだけを選択。
設問 2~20 : ①全くそう思う、②そう思う、③どちらともいえない ④そう思わない、⑤まったくそう思わない、の 5 つの選択肢から一つだけを選択。
設問 21 : 自由記入

## 2) 分析方法

各質問項目の選択肢には、表 3 のようなスコアを設定した。

表 3. 選択肢のスコアリング法

設問 2、3、6～18	設問 1	スコア
① まったくそう思う	① 3 時間以上	5
② そう思う	② 2.5 時間	4
③ どちらともいえない	③ 2 時間	3
④ そう思わない	④ 1 時間	2
⑤ まったくそう思わない	⑤ 30 分未満	1

設問 4、5	スコア
① まったくそう思う	1
② そう思う	2
③ どちらともいえない	3
④ そう思わない	4
⑤ まったくそう思わない	5

設問 19 と 20 は任意の設問のため、全体の集計からは除外した。また、設問 21 は、自由記入であり数値としての処理が困難なため、同様に全体の集計からは除外した。データは学科、学年ごと及び学部全体で集計した。「2. 授業評価アンケート結果」の各表内の数値は、すべて小数点第 1 位までの平均値で表記した。

## 2. 授業評価アンケート結果

### 1) 実施状況

授業評価アンケートの実施状況は、表 4、5 の通りである。

表 4. 授業評価アンケートの実施状況（第 1 学期）

学科	実施 科目数	実施科目の履修 登録者数(人)	回答者数 (人)	回答率(回答者数/実施 科目の登録者数、%)
看護学科科目	41	2458	2163	88.0
社会福祉学科科目	48	1326	954	71.4
リハビリテーション学科科目	31	1428	1288	90.3
鍼灸スポーツ学科科目	27	503	376	74.8
口腔保健学科科目	38	543	411	75.7
学部全体	185	6257	5192	83.8

表 5. 授業評価アンケートの実施状況(第 2 学期)

学科	実施 科目数	実施科目の履修 登録者数(人)	回答者数 (人)	回答率(回答者数/実施 科目の登録者数、%)
看護学科科目	29	1123	856	76.2
社会福祉学科科目	34	422	296	70.1
リハビリテーション学科科目	15	936	811	86.4
鍼灸スポーツ学科科目	24	358	242	67.6
口腔保健学科科目	16	489	421	86.1
学部全体	118	3328	2626	78.9

## 2) アンケート結果

アンケートの結果は、表 6 から 9 の通りである。

表 6. 学部、学科別のアンケート結果(第 1 学期分)

※リハビリ：リハビリテーション

番号	設問内容	学部全体	看護	社会福祉	※リハビリ	鍼灸スポーツ	口腔保健
1	この授業の予習・復習の時間は、どれくらいですか。	1.6	1.7	1.5	1.6	1.7	1.5
2	この授業の内容をきちんとノートにとりましたか。	4.3	4.3	4.4	4.2	4.1	4.4
3	あなたの授業態度は、よかったですか。	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4
4	私語で、他の学生に迷惑をかけたと思いますか。	4.7	4.2	4.3	4.2	4.5	4.5
5	途中の入退出で、他の学生に迷惑をかけましたか。	4.2	4.1	4.6	3.9	4.2	4.1
6	この授業に興味・関心がもてましたか。	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3	4.2
7	この授業をよく理解できましたか。	4.1	4.0	4.1	4.1	4.1	4.0
8	この授業は、あなたにとって有益(効果的)でしたか。	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.2
9	授業は、目標が明確で体系的に行われていましたか。	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3
10	この授業に集中できる雰囲気が保たれていましたか。	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3
11	教員の声や言葉は、明確で聞き取りやすかったか。	4.2	4.2	4.3	4.3	4.2	4.1
12	教員の教材の使い方は、適切でしたか。	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3
13	教員は、質疑応答の機会を適切に作っていましたか。	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2
14	教員は、授業時間をよく守っていましたか。	4.4	4.4	4.5	4.5	4.3	4.5
15	教員は、この授業に熱意をもって臨んでいましたか。	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4
16	授業は理解度が高まるように工夫されていましたか。	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3
17	教員は、私語などに対して適切に対処しましたか。	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.2
18	総合的に判断して、この授業に満足しましたか。	4.2	4.2	4.3	4.3	4.3	4.2

表 7. 学年別のアンケート結果 (第 1 学期分)

番号	設問内容	1年	2年	3年	4年
1	この授業の予習・復習の時間は、どれくらいですか。	1.8	1.7	1.7	2.1
2	この授業の内容をきちんとノートにとりましたか。	4.1	4.2	4.2	4.0
3	あなたの授業態度は、よかったと思いますか。	4.3	4.2	4.2	4.1
4	私語で、他の学生に迷惑をかけたと思いますか。	4.1	4.3	4.1	4.1
5	途中の入退出で、他の学生に迷惑をかけましたか。	4.5	4.4	4.5	4.5
6	この授業に興味・関心がもてましたか。	4.0	4.0	4.2	4.0
7	この授業をよく理解できましたか。	3.8	3.8	4.0	3.9
8	この授業は、あなたにとって有益 (効果的) でしたか。	4.1	4.1	4.3	4.2
9	この授業は、目標が明確で体系的に行われていましたか。	4.0	4.1	4.3	4.1
10	この授業に集中できる雰囲気が保たれていましたか。	4.0	4.1	4.4	4.2
11	教員の声や言葉は、明確で聞き取りやすかったですか。	4.0	4.1	4.4	4.1
12	教員の教材の使い方は、適切でしたか。	4.1	4.1	4.3	4.1
13	教員は、質疑応答の機会を適切に作っていましたか。	3.9	3.9	4.2	4.0
14	教員は、授業時間をよく守っていましたか。	4.3	4.3	4.4	4.3
15	教員は、この授業に熱意をもって臨んでいましたか。	4.2	4.3	4.4	4.3
16	授業は理解度が高まるように工夫されていましたか。	4.0	4.1	4.3	4.2
17	教員は、私語などに対して適切に対処しましたか。	3.8	4.0	4.2	4.0
18	総合的に判断して、この授業に満足しましたか。	4.0	4.1	4.2	4.2

表 8. 学部、学科別のアンケート結果 (第 2 学期分)

番号	設問内容	学部全体	看護	社会福祉	※リハビリ	鍼灸スポーツ	口腔保健
1	この授業の予習・復習の時間は、どれくらいですか。	1.8	1.7	1.7	1.9	1.8	1.8
2	この授業の内容をきちんとノートにとりましたか。	4.1	4.2	4.3	4.1	4.0	4.1
3	あなたの授業態度は、よかったと思いますか。	4.2	4.3	4.2	4.1	4.3	4.1
4	私語で、他の学生に迷惑をかけたと思いますか。	4.2	4.3	4.1	4.0	4.1	4.1
5	途中の入退出で、他の学生に迷惑をかけましたか。	4.3	4.0	4.1	4.1	4.0	4.2
6	この授業に興味・関心がもてましたか。	4.1	4.0	4.2	4.0	4.1	4.0
7	この授業をよく理解できましたか。	3.8	3.8	3.9	3.7	3.8	3.8
8	この授業は、あなたにとって有益 (効果的) でしたか。	4.1	4.1	4.3	4.1	4.1	3.8

9	授業は、目標が明確で体系的に行われていましたか。	4.1	4.1	4.3	4.1	4.1	4.1
10	この授業に集中できる雰囲気が保たれていましたか。	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	4.2
11	教員の声や言葉は、明確で聞き取りやすかったか。	4.1	4.1	4.2	4.1	4.2	4.0
12	教員の教材の使い方は、適切でしたか。	4.2	4.2	4.3	4.1	4.1	4.2
13	教員は、質疑応答の機会を適切に作っていましたか。	4.1	4.0	4.2	4.1	4.1	4.2
14	教員は、授業時間をよく守っていましたか。	4.4	4.4	4.5	4.4	4.3	4.5
15	教員は、この授業に熱意をもって臨んでいましたか。	4.4	4.3	4.5	4.3	4.4	4.3
16	授業は理解度が高まるように工夫されていましたか。	4.2	4.1	4.3	4.1	4.2	4.2
17	教員は、私語などに対して適切に対処しましたか。	4.1	4.0	4.3	4.0	4.1	3.9
18	総合的に判断して、この授業に満足しましたか。	4.1	4.1	4.3	4.0	4.2	4.1

表9. 学年別のアンケート結果(第2学期分)

番号	設問内容	1年	2年	3年	4年
1	この授業の予習・復習の時間は、どれくらいですか。	1.9	1.8	1.7	2.1
2	この授業の内容をきちんとノートにとりましたか。	4.1	4.2	4.2	4.0
3	あなたの授業態度は、よかったですか。	4.3	4.2	4.2	4.1
4	私語で、他の学生に迷惑をかけたと思いますか。	4.1	4.3	4.1	4.1
5	途中の入退出で、他の学生に迷惑をかけましたか。	4.5	4.4	4.5	4.5
6	この授業に興味・関心がもてましたか。	4.0	4.0	4.0	4.0
7	この授業をよく理解できましたか。	3.8	3.9	4.0	4.0
8	この授業は、あなたにとって有益(効果的)でしたか。	4.1	4.1	4.3	4.2
9	この授業は、目標が明確で体系的に行われていましたか。	4.0	4.3	4.3	4.1
10	この授業に集中できる雰囲気が保たれていましたか。	4.0	4.1	4.5	4.2
11	教員の声や言葉は、明確で聞き取りやすかったですか。	4.2	4.1	4.4	4.1
12	教員の教材の使い方は、適切でしたか。	4.1	4.1	4.3	4.1
13	教員は、質疑応答の機会を適切に作っていましたか。	3.9	4.0	4.2	4.0
14	教員は、授業時間をよく守っていましたか。	4.3	4.1	4.4	4.3
15	教員は、この授業に熱意をもって臨んでいましたか。	4.2	4.3	4.4	4.3
16	授業は理解度が高まるように工夫されていましたか。	4.2	4.1	4.3	4.2
17	教員は、私語などに対して適切に対処しましたか。	3.8	4.1	4.2	4.0
18	総合的に判断して、この授業に満足しましたか。	4.0	4.1	4.1	4.2

### 3. 授業に関する自己点検・自己評価

#### 1) 「授業に関する個人報告書」について

科目責任者は、授業評価アンケートの結果に基づき、授業科目ごとに「授業に関する個人報告書」（以下、「個人報告書」）を作成して、所定の期日までに総務課に提出し、同報告書は総務課で一括して保管されている。

科目責任者は、この「個人報告書」に基づいて授業改善の方策を立案し、それぞれ改善策を講じている。「個人報告書」の概要は表 10 の通りで、分量は A4 版で数ページである。

表 10. 「授業に関する個人報告書」の概要

令和 年度 第 学期 授業に関する個人報告書
A. 概要
1. 報告者氏名：
2. 授業評価実施日
3. 科 目 名
4. 学 科 名
5. 登 録 学 生 数
6. 科 目 責 任 者 名
B. 自己点検・自己評価（400 字以内）
C. 改善課題（200 字以内）
D. 改善計画（200 字以内）

#### 2) 「個人報告書」の提出状況について

「個人報告書」の提出状況は、表 11、12 の通りである。

表 11. 「個人報告書」の提出状況（第 1 学期分）

学科	対象科目数	提出科目数	提出率(%)
看護学科科目	41	22	53.7
社会福祉学科科目	48	23	47.9
リハビリテーション学科科目	31	19	61.3
鍼灸スポーツ学科科目	27	14	51.9
口腔保健学科科目	38	21	55.3
学部全体	185	99	53.5



表 12. 「個人報告書」の提出状況（第 2 学期分）

学科	対象科目数	提出科目数	提出率 (%)
看護学科科目	29	20	69.0
社会福祉学科科目	34	24	70.6
リハビリテーション学科科目	15	14	93.3
鍼灸スポーツ学科科目	24	15	62.5
口腔保健学科科目	16	11	68.8
学部全体	118	84	71.2

#### 4. 「個人報告書における改善計画」（個人報告書から一部を抜粋）

「令和 2 年度授業に関する個人報告書」には、授業に関する改善課題と改善計画の項目があり、各教員は次期の授業に向け学修指導の改善の方法を記載している。これらは 次年度のシラバス作成、教科書選択、学生の理解に即した授業計画立案などに利用されており、自らの教育内容に効果的なフィードバックとなっている。令和 2 年度の個人報告書には、授業の改善計画として次のような記載があった（表 13、14）。

表 13. 【第 1 学期個人報告書からの抜粋】

NO	改善課題と改善計画
1	教員の臨床経験の話をもっと聞きたいという要望があり、今後対応したい
2	リアルタイム型遠隔授業の際は、受信環境を確認しながら授業を実施していく
3	専門用語の解説をより丁寧に行いたい
4	ICT を活用した授業方法を取り入れていきたい
5	視覚的な教材を有効に活用したい
6	復習テストなどで、学生の理解度を確認しながら授業を実施したい
7	予習・復習の時間が不足しており、改善していきたい
8	授業中にスマートフォンを操作している学生が、一部にみられるため、授業に集中するよう注意していきたい
9	LTD 方式の授業形態を取り入れていきたい
10	オンライン方式に対応するための環境整備が必要である
11	双方向的な授業形式をもっと心がけたい
12	入学者の学力低下が著しく、高校程度の学力の不足が目立っており対策が必要である
13	学修成果の可視化の工夫を行っていきたい
14	マスクを着用している際に、発語がより明瞭となるよう工夫したい

15	学力別のクラス編成も考慮すべき
----	-----------------

表 14. 【第 2 学期個人報告書からの抜粋】

NO	改善課題と改善計画
1	ジグソー法を取り入れた演習を実施していきたい
2	学修課題の提示を早めに行い、学生がより計画的に学修できるよう改善していきたい
3	学生の質問には、今後も丁寧に回答していきたい
4	キャンパススクエアをもっと有効に活用していきたい
5	授業テーマに即した事例を多く活用し、学生の理解を促したい
6	授業構成において重複や抜け落ちる項目がないように留意したい
7	オムニバス方式の授業で、教員間の意思統一が十分ではない点があり、今後改善していきたい
8	授業に国家試験の過去問を積極的に取り入れていきたい
9	授業中のルールについて、事前に周知・徹底することが必要である
10	アクティブ・ラーニングの手法をさらに取り入れていきたい
11	定期試験後の個別指導を充実させていきたい
12	学修成果の評価方法を多角化したい
13	「考える力」を育成するような工夫をしていきたい
14	ビデオ教材をもっと取り入れたい
15	学生が聞き取りやすいよう、発語において「はっきり」と「ゆっくり」を心掛けた い

## 5. 謝辞

令和 2 年度第 1 学期、第 2 学期の授業評価アンケート実施において、ご協力いただいた本学学生の皆様に深謝申し上げます。

令和2年度 九州看護福祉大学授業評価アンケート結果報告書

発行日：令和3年4月26日

発行者：九州看護福祉大学 自己点検・自己評価委員会

〒865-0062 熊本県玉名市富尾 888 番地

TEL：0968-75-1800